

事業所名 HighArtジュニア 支援プログラム（児童発達支援） 作成日 令和7 年 6 月 11 日

法人（事業所）理念		「自分で自分の人生をARTする力」を育むことを大切にし、一人ひとりの「好き」や「得意」に寄り添い、将来の選択肢を広げるキャリア教育を実践しています。			
支援方針		個別の対応を基本に、楽しく活動に取り組みながら成功体験を増やし、就学の準備を行っていきます。			
営業時間		10 時	30 分から	11 時	30 分まで
		送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	食事・排泄・更衣などの身の回りのことについて基本的な生活のリズムを身に付け、自主的に取り組めるよう支援していく。 来所時の健康状態を確認し、発達の過程に配慮し日々細やかな観察を行っていく。			
	運動・感覚	身体を動かす遊び（トランポリン・バランスボールなど）や手先を動かす作業（積み木・ビーズなど）を通して運動・動作の向上を促す。 リズム遊びや工作、折り紙など視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供する。			
	認知・行動	絵カードや絵本などの視覚的な支援を提供し、色や数字の認知機能を高める。 スケジュールを視覚的に分かりやすく提示し、行動の見通しが立てやすいよう、支援していく。			
	言語 コミュニケーション	絵本の読み聞かせなどを行い、物と言葉の関連性を学ぶことで語彙力や文章を理解する力を養う。 視覚的ツールを取り入れながらコミュニケーション能力を高め、自身の気持ちや思いを適切に表現できるよう支援する。			
	人間関係 社会性	遊びを通じて楽しみながらルールを守ることの大切さを学ぶことで社会性を身に付ける。 SSTを行い、自己理解を深め、感情のコントロールができるように支援していく。			
家族支援		家族からの相談や悩みに対しての助言。		移行支援	相談支援事業所や他の通所支援事業所と様子を共有し、支援の統一化を図る。
地域支援・地域連携		イベントへの参加や公共施設（公園等）を活用を通して、地域との交流する機会を提供する。		職員の質の向上	職員の知識と支援技術の向上を目指した定期的な研修の実施。
主な行事等		季節に合わせた行事（節分・ひなまつり・七夕・ハロウィン・クリスマス会など） 避難訓練・買い物			